



理事・委員会委員の改選・公募について

月報2月20日号でご案内の通り平成28年度から新しい仕組みで理事候補者が選出されます。また委員会委員についても選出方法が一本化されます。詳しくは別紙のお知らせをご参照ください。

●理事候補者の選出について

従来は、各地区地域班の推薦を受けた会員、女性会員のための諸活動を推進する会員、当センターの事業理念と目標を理解し、事業を推進するための知識及び熱意がある会員などが理事会の推薦を受け総会で選任されました。

平成28年度からは、公募により地区役員会または現理事3名以上の推薦を受けた会員について、理事会で適性を判断し理事候補者として推薦を受けた会員の中から総会で選任されることとなります。つまり地区地域の代表ではなく、センター事業の運営者としての理事を選ぶこととなります。

理事候補者は、事業年度の初日(平成28年4月1日)の年齢が75歳未満であること、継続して就任する場合は、原則として3期6年の任期を超えないことが要件となります。

●委員会委員の選出について

委員は、理事会の意向を受け、センター事業を企画・策定し、地区地域や就業グループと連携しながら委員会活動に取り組めます。

当センターは、平成27年度から8委員会体制を発足させ、今般各委員会の委員が改選されます。就業開拓・安全の各委員は地区役員ではなく、センター活動を担う委員として位置づけられることとなります。

現委員が引き続き委員に就任する意思がある場合は理事会で承認されますが、退任等で欠員が生じますので新任委員を公募します。その場合、地区役員会の推薦または理事の面接により委員候補者を選び理事会で承認されることとなります。

第50回西宮さくら祭のお知らせ

来たる4月3日(日)、夙川河川敷緑地・夙川公園にて第50回西宮さくら祭が開催され、音楽ステージやPRブースなど多くの方々に楽しんでいただけるイベントが予定されています。当センターからは、子ども工作ひろば、輪投げ、コマ回しなど、子どもさんとの触れ合いの場を設けるほか、センターのPRコーナーでは、お仕事の紹介、会員募集も予定しています。

広田山荘で春のイベント

まもなく春本番です。広田山荘では今年も春のイベントとして、臨時喫茶「カフェ・ド・ヒロタ」そして「市民シルバー大茶会」を開催します。会員の皆さまも、広田山公園の散策で春を満喫され、そして広田山荘にぜひお立ち寄りください。

■開催日程

「カフェ・ド・ヒロタ」：4月7日～9日、
「シルバー市民大茶会」：4月10日
※詳しくは同封のチラシをご覧ください。

役員視察研修の実施報告

さる2月18・19日、理事11名事務局職員2名が長浜市シルバー人材センターを視察しました。会員数1,500人ながら事業高559百万円と滋賀県下有数の規模を誇っています。

農産物販売、市民農園の管理・運営など当地ならではの事業のほか、まち中での交流サロンの運営、携帯電話での就業情報の配信、役職員一丸となった企業訪問活動、広域エリアゆえの活発な会員交流活動など、参考にすべき事例がたくさんありました。



安全委員会からのお知らせ

●「チャレンジ100」達成ならず

昨年10月1日より県警ならびに県安全協会主催の「100日間自動車運転無事故・無違反運動」に参加しました。センターから日頃就業等で自動車を利用される会員10名で1チームを構成し3ヶ月間のチャレンジに臨みましたが100%の達成に至らず、今回は残念ながら「チーム目標達成ならず」の結果となりました。次年度もチャレンジ100に参加し、西宮市シルバー会員の無事故・無違反運転への意識と実践を再確認していきたいと思っております。会員の皆様には、チャレンジ100にかかわらず、日頃から無事故・無違反運転にこころがけていただきますようお願いいたします。

●自転車のレインウェア着用運転に注意！

雨の日の自転車運転では、「傘さし・片手運転はやめましょう」ということで、フード付きのレインコート、レインスーツ、ポンチョなどを着用しますが、風でフードや裾が頭部にかぶさり視界が遮断された、裾がチェーンに巻きついたなど危険を感じたり、実際に事故の事例が報告されています。レインウェア着用時には、フードの調節機能を使って顔に密着させる、ウェアの裾やズボン裾のひもがタイヤやチェーンに触れていないかをしっかり確認するなど注意してください。

ベルマーク整理作業応援会員に感謝

さる1月13日、2月8日の両日の、「ベルマーク整理作業」におきましては、1月は21名、2月は20名と多数の会員の皆さまに応援いただきました。

先般3月14日の整理作業での集計結果を基に、被災地への2回目の送付を行う予定です。会員の皆さまには厚く厚くお礼を申し上げます。



社会参画推進委員会

さらなる飛躍を目指して「包丁研ぎの会」

就業機会が限られる塩瀬・山口地区で、技術を活かせる仕事はないかということで2年前に「包丁研ぎの会」が産声をあげました。

事務局との協議、研ぎ師増員のための講習、実演場所の確保など、当初は苦勞の連続でしたが、昨年は7カ所の開催で247丁の注文をいただきリピーターも増えています。

現在、研ぎ師3名と受付・営業担当のほか4名の研ぎ師候補も確保できました。まずは北部地区で軌道に乗せ、南部にも拡大できればと考えています。独自事業として独り立ちするための課題もたくさんかかっていますが、確かな技術で皆さんに喜んでいただくよう努めています。



包丁研ぎの会代表 三木 隆

「中央地区だより」第5号を発刊！！

中央地区では、今年度から地区だより「シルバー掲示板」を発行しています。

地区会員の皆さんにセンター活動（イベントなどへの参加のお誘いなど）をやさしくわかりやすく紹介し、地区行事の案内や取り組み報告もイラストや写真で楽しんでもらう内容にしています。

編集委員は各班から1名、リーダー、サブリーダー、編集長を含めて総勢8名で構成され、年間4～5回の発行を予定しています。

やっと“よちよち歩き”を始めたところです。今後は、趣味や特技など会員からの楽しい情報を交え、「月報」とともに楽しい地区情報紙を目指していきます。

中央地区だより編集長 赤松慶三郎

センター無事故継続日数	
就業中	20日
就業途上他	325日

平成28年2月29日現在